



教育目標



明るく健康な子
「七転び八起き挑戦力」



よく考え進んで学ぶ子
「仲間とともに追求する力」



豊かな心と思いやりのある子
「自他を大切にする力」

良さに光を当てると？

- 自己肯定感・自己有用感の向上につながる。
- 主体性・粘り強さ・対人関係の基盤となる。
〈仲間とともに追求する力〉
- 安全基地の形成により挑戦を促す。〈挑戦力〉
- 注目された行動は繰り返される。(行動心理学)
- 多様な価値の尊重や人権意識の育成につながる。
〈自他を大切にする力〉

→ 未来を幸せに生きる力につながる

子供たちが未来を幸せに生きる力を育む学校 ～一人一人の良さに光を～

目指す学校

子供たちが未来を幸せに生きる力を育む学校

一人一人の良さに光を

良さを見付ける



一人一人の
「良さ」を見取り、
意識して関わる

良さが出る場を設計する



学習や生活の
様々な場を
意図的に設計し、
声を引き出す

良さを言語化して伝える



本人・保護者・
集団に伝え、
自己肯定感や
挑戦を促す

大人がロールモデルに

児童に関わる大人が良さを発揮し、
幸せに生きる姿を見せる

6つの取組目標と方策(今年度)

自覚的な「学びの構え」の育成 (主体的に学ぶ児童の育成)

【目標】
Q-Uテスト肯定評価
前年度比向上

【方策】
予測・振り返りの充実、
自己決定場面の設定



本質的な学力の向上

【目標】
はちおうじっ子ミニマム
習得率向上

【方策】
基礎・基本の定着のための
校内研究の推進、
繰り返し学習の工夫



豊かな心の育成

【目標】
いじめ重大事態ゼロを目指す

【方策】
自他の「良さに光を
あてる」教育、
いじめ事案は3時間以内に
管理職まで報告する体制を徹底



体力・運動能力の向上

【目標】
体力テストにおける走力・
柔軟性のスコア向上

【方策】
遊びを含む運動の推進、
「できた!」を味わう
授業づくり、健康への意識付け



地域・保護者と連携した 教育活動の展開

【目標】
学校評価
肯定評価80%以上

【方策】
「NARAHARAサポーターズ、
「NARAHARAスポーツ」など、
連携を大切に推進



教職員のエンゲージメント向上

【目標】
経営計画と教職員の思いとの
重なりを生み、エンゲージメント
向上を図る

【方策】
年3回の面談で理解度確認、
対話と説明により、
相互理解を深める



中期目標

全学級で児童が自らの良さを自覚し、
互いに認め合う学校文化の定着

1 良さの見取り・言語化・共有の定着



2 良さが発揮される授業・行事の設計



3 失敗を学びとして扱う風土の確立



4 児童に関わる大人と学校の
高いエンゲージメントの形成



重点目標と方策

今年度の重点

本質的な学力 × 豊かな心 = 「良さに光」で育てる

方策: 「良さに光」を基盤とした
授業改善・教育活動の推進

